



# 週刊 防衛副大臣 おにき 誠



## 硫黄島 不思議体験の答え合わせ

2022年に硫黄島を訪問し不思議なことが続いた私は、それ以来「戦没者の慰霊をしたい！」という思いが強くなってきました。2期目の防衛副大臣の離任直前には、ガダルカナル島（ソロモン諸島）とペリリュー島（パラオ共和国）に行くことができました。

期せずして3期目の防衛副大臣を迎え、私は再び #硫黄島に行くことができました。そこで私は前回訪問の不思議体験の答え合わせをすることができました。

海上自衛隊 硫黄島航空基地隊に硫黄島の生き字引みたいなスーパー隊員（大山3佐）がいました。職務外の自分の時間を使って島の歴史や動植物のことを学び、なんでも知っていました。

大きな鳥が車の先導をした話をし、その写真を見せたところ「これはアホウドリです！」と即答。さらにその鳥が向かった先に、今年ご遺体が見つかったとのこと。鳥はそこにご遺体の存在を知らせたかったのかもかもしれません。

また二枚の写真が真っ黒になったことを伝えたところ「訴えているのはアメリカの戦車ではなく、そのすぐ後ろにある日本兵のお墓だと思います。」とのこと。埋もれたシャーマン戦車のすぐ後ろには、千人以上の日本兵が埋葬された墓地（西側集団埋葬地）があったのです。おいおい！みんなに知らせるならアメリカの戦車じゃなくてこっちだろ！というメッセージなのでしょう。あらためて手を合わせました。

真っ黒になったもう1枚の写真、兵団司令部壕にも行きました。水、酒、米、塩に加え、ぜんざい、たばこ、梅干しもお供えしました。お湯も持ち込み、温かい味噌汁もお供えしました。

司令部壕の写真が真っ黒になった理由はまだ謎ですが、「俺達を忘れるなよ！また来いよ！」というメッセージだったとしたら思いを果たせたことになりますね

👏 合掌 👏



## 山笠 御神入れ

博多の町に夏を告げるお祭り博多祇園山笠が始まります。ヤマに神様を入れる神事 御神入れ（ごしんいれ）のために、まず箱崎宮までお汐井取りに行きました。箱崎宮と柳田神社を参拝した後、御神入れの神事に参加しました。

お昼には、雨降る中、六本松で辻立ちをしました。現役の東大院生から、「教育や科学研究の予算が削られ過ぎて、東大生でさえ生活と研究が成り立たない！」と切実な訴えをいただきました。

中洲流の先輩が、バスを降りて激励に来てくれました。皆さんのお声や激励に勇気づけられる日々です。



6月  
26

## 実機雷処分訓練

硫黄島沖で行われる実機雷処分訓練に参加しました。実機雷処分訓練とは、実物の機雷を処分する訓練です。海に敷設した各種機雷を除去するため、水中処分員（EOD）や自走式機雷処分用弾薬（EMD）によって機雷を爆破します。

硫黄島からヘリ UH-60 に乗って掃海母艦うらがに移動します。そこからさらに掃海艦えたじまに移ります。まずは、掃海艦えたじまにて、EMDを用いた沈底機雷（海底に沈めて仕掛けられた機雷）の爆破を視察しました。

再びうらがに移り、今度はエンジンを積んだ黒いゴムボートに乗って海に出ます。海に浮かんだ機雷にEOD員が爆薬を設置、爆発する前にその場から離れます。数分後、機雷ごと爆発し水柱が上がりました。

日本の戦後は日本全域の海に撒かれた機雷を除去することから始まりました。PKOの国際貢献では機雷の処分世界に認められました。機雷処分はいわば日本のお家芸です。その危険な任務はこうして本物の機雷を爆破させる訓練によって練度を高めています。

夜は掃海母艦うらがの中で宿泊しました。碇を降ろすところや硫黄島の夕焼けや星空を見て、日没後、甲板を走る隊員や釣りをする隊員たちと触れ合いました。

6月  
27日本最東端の地  
南鳥島

朝4時、掃海母艦うらがの艦内放送で起床しました。朝日を見ようと甲板に出ると、「甲板作業員は整列せよ」と放送が流れました。朝日が昇る中、碇を上げる作業を観ることができました。

6時に朝食をとり、再びヘリUH-60に乗って硫黄島へ。さらに硫黄島からC-130Hに乗って南鳥島へ移動（その距離約1,200km）。

南鳥島は日本の最東端の地です。この島が日本の領土であることで日本のEEZが大きく広がっていますし、最近では豊富なレアアースも見つかっている重要な地です。自衛隊に加え、国交省や気象庁も常駐しています。

先の大戦でも空襲や艦砲射撃で多くの犠牲者が出ており、慰霊碑に献花しました。新しくできた岸壁や、水や燃料の貯蔵状況を観ました。島の隆起により地表が動くため、測量点は電子化されていました。南鳥島の名の通り、アジサシというカモメに似た鳥が大量発生しています。航空機にとってバードストライクは命に関わる問題なので、鳥の営巣地を移す努力をしています。再びC-130Hに乗り、厚木基地へ（その距離約1,900km）。夕方に都内に戻り、2泊3日の視察は終了しました。



## おにき誠 後援会事務所

〒810-0014

福岡市中央区平尾2-3-15-2F

Tel.092-707-1972

おにき誠公式  
ホームページLINE公式  
アカウントFacebook  
ページTwitter公式  
アカウント

## おにき誠 プロフィール

- 昭和47年10月 福岡市生まれ
- 田島小（城南区）卒 ● 当仁中（中央区）卒
- ラ・サール高校卒 ● 九州大学法学部卒

- 平成 7年～14年 西日本銀行（西日本シティ銀行）
- 平成15年～24年 福岡県議会議員（3期10年）
- 平成24年 12月 衆議院議員に初当選
- 平成27年 10月 環境大臣政務官 就任
- 令和 3年 10月 防衛副大臣兼内閣府副大臣 就任  
衆議院議員再選（4期目）
- 令和 4年 10月 衆議院 安全保障委員長 就任
- 令和 5年 9月 自民党 国防部長 就任
- 令和 5年 10月 防衛副大臣兼内閣府副大臣 再任